

衆議院議員

本田太郎

令和3年12月号

FAX 国政報告



平素より皆様にはご厚情を賜り、誠にありがとうございます。
皆様にとって令和3年もコロナ禍で大変な一年だったと推察いたしますが、国内外で大きな出来事が起こった年でもありました。1月にバイデン米大統領が就任、2月にミャンマーでクーデターが発生、3月は東日本大震災から10年、7・8月に東京オリンピック・パラリンピック大会が開催、10月に岸田内閣が発足し、解散総選挙、11月に独メルケル首相の交代などです。私個人としても、10月に外務大臣政務官に任命され、その後の総選挙で多大なるご支援を賜り2期目の当選をさせて頂きました。皆様のご期待に添えるよう今後とも粉骨砕身尽力してまいります。

さて、12月21日に閉会した臨時国会では令和3年度補正予算が成立し、一般会計の歳出総額は過去最大の35兆9895億円となりました。その大部分は31.5兆円にのぼる経済対策関連で、新型コロナ対策が18.6兆円、コロナ後を見据えた経済活動の再開などに1.7兆円、「新しい資本主義」に8.2兆円を計上しました。18歳以下への10万円相当を給付するため1.2兆円、Go Toトラベルには2685億円をあててワクチン接種証明の活用などの仕組みを見直します。「新しい資本主義」関連では、令和3年度内に運用を始める大学ファンドや半導体の国内生産拠点の確保、地方のデータセンター整備を進めます。

現在私は、外務大臣政務官として、アフガニスタンからの日本人関係者救出とその後の居住支援、クアッドを見据えたインドへの対応、中東諸国とのエネルギー取引の安定化などに取り組んでいます。そうした新たな仕事と同時に、インフラ整備、災害対策、地場産業への支援、地域医療・教育の充実など京都府北部の活性化に向けた取り組みに、今まで以上に力を尽くしてまいります。

皆様におかれましては良い年の瀬をお迎え下さいませ。あわせまして、来年も引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2期目の衆議院議員選挙 当選

前回の約6万票から8千票余り票数を増やして当選させて頂きました。皆様の思いをしっかりと胸に刻みながら、脆弱な交通インフラを整備し、山川海が多い北部の災害対策を強化し、医療と教育を充実させることで、都会との競争条件を少しでも同等に近づけることが必要です。地域活性化へ向けた私たちの努力が実を結ぶための土台作りが政治に求められています。選挙を通じてこのことを再確認し、さらに精進してまいります。

本田太郎事務所

国会事務所 〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 210号室 tel. 03-3508-7012 fax. 03-3508-3812
福知山事務所 〒620-0045 福知山市駅前町 227-4 舞鶴屋ビル 1階 tel. 0773-48-9770 fax. 0773-48-9771
舞鶴事務所 〒624-0841 舞鶴市引土 1-1 長久ビル 1階 tel. 0773-77-8838 fax. 0773-77-8839
宮津事務所 〒629-2251 宮津市須津 413-41 tel. 0772-46-5033 fax. 0772-45-1980